

2021年8月31日1版

## ねんちようじこう せんでんせいきんせいしやけい けいついしじょうめん すい 年長児以降の先天性筋性斜頸における頸椎矢状面アライメントの推移

きょうとふりつかだいがくうんどうききのうさいせいげか せいけいげか せんでんせいきんせいしやけい  
京都府立医科大学運動器機能再生外科（整形外科）では、先天性筋性斜頸の

かんじゃ たんじゆんXせんけんさ りんしやうけんきゆう じっし  
患者さんに単純X線検査の臨床研究を実施しております。

じっし きょうとふりつかだいがくいがくりんりしんさいいんかい しんさ う けんきゆうきかん  
実施にあたり京都府立医科大学医学倫理審査委員会の審査を受け、研究機関

おさ てきせつ けんきゆう しょうにん  
の長より適切な研究であると承認されています。

### けんきゆう もくてき 研究の目的

ねんちようじこう せんでんせいきんせいしやけい かんじゃ きやうさにゆうとつきん きんちやう けいついぜんわん  
年長児以降の先天性筋性斜頸の患者は胸鎖乳突筋の緊張により頸椎前弯を

みと けいぶしゆうい うった おお きやうさにゆうとつきん き しゅじゅつ  
認め、頸部周囲の訴えがあることが多くみられます。胸鎖乳突筋を切る手術

おこな けいつい うった かいぜん ねんちようじこう しゅじゅつ  
を行うことで頸椎のアライメントと訴えが改善し年長児以降でも手術が

ゆうこう しら  
有効であるかを調べるものです。

### けんきゆう ほうほう 研究の方法

#### たいしやう かた ・対象となる方について

ねん がつ にち ねん がつ にち あいだ とういんせいけいげか  
2008年1月1日から2021年3月31日までの間に、当院整形外科で

せんでんせいきんせいしやけい しゅじゅつ う さいいじやう かんじやさま ねが  
先天性筋性斜頸に手術を受けられた10歳以上の患者様をお願いしております。

#### けんきゆうきかん いがくりんりしんさいいんかいしょうにんご ねん がつ にち ・研究期間：医学倫理審査委員会承認後から2025年3月31日

## ・方法

当院整形外科において先天性筋性斜頸の治療を受けられた方のなかで、

診療録（カルテ）より疾患の情報をとります。単純X線像と取得した情報の

関連性を分析し、頸椎矢状面アライメントと症状の改善について調べます。

## ・研究に用いる試料・情報について

情報：性別、年齢、罹患側（片側、両側）、頸椎可動域、単純X線におけ

る各種計測、症状等

## ・個人情報の取り扱いについて

患者様の画像結果、カルテ情報をこの研究に使用する時は、氏名、生年月日

などの患者様をすぐに特定できる情報は消し研究用の番号を付けて扱いま

す。患者様と研究用の番号を結びつける対応表のファイルにはパスワードを

設定し、インターネットに接続できないパソコンに保存します。このパソコンが

設置されている部屋は、入室が管理されており、第三者が立ち入ることができません。

また、この研究の成果を発表し、それを元に特許等の申請をしたりする場合

にも、患者様がわかる情報を使うことはありません。

なお、この研究で得られた情報は研究責任者

（京都府立医科大学運動器機能再生外科学 講師 岡佳伸）の責任の下、

げんじゅう かんり おこな かんじゃさま じょうほう ぼご  
嚴重な管理を行い、患者様の情報などがもれないようプライバシーの保護に

さいしん ちゅうい ほん  
は細心の注意を払います。

## ・ 情報の保存および二次利用について

ちゅうしゅつ じょうほう げんそく けんきゅう しょう けっか  
カルテから抽出した情報は原則としてこの研究のために使用し結果を

はっぴょう きょうとふりつかだいがくせいけいげか けんきゅうせきにんしゃ こうし  
発表したあとは、京都府立医科大学整形外科において研究責任者（講師

おか よしのぶ もと けんきゅうしゅうりょうほうこくひ けんきゅうけっか さいしゅうこうひょうひ  
岡 佳伸)の下、研究終了報告日から5年または研究結果の最終公表日から

ねん ろんぶんとう はっぴょう ねん おそ ひ ほんかん けんきゅうよう  
3年または論文等の発表から10年のいずれか遅い日まで保管し、研究用の

ばんごうとう け はいき  
番号等を消し、廃棄します。

ぼぞん じょうほう もち しょうらいあらた けんきゅう とき きちよう しりょう じょうほう  
保存した情報を用いて将来新たな研究を行う時の貴重な試料や情報と

ぜんじゆつ ほんかんきかん こ ほんかん あらた けんきゅう とき きちよう しりょう  
して、前述の保管期間を超えて保管し、新たな研究を行う時の貴重な試料・

じょうほう りょう おも あらた けんきゅう とき  
情報として利用させていただきたいと思います。新たな研究を行う時にはあ

けんきゅうけいかく いがくりんりんさいいんかい しんさ しょうにん え  
らためてその研究計画を医学倫理審査委員会で審査し承認を得ます。

## けんきゅうそしき 研究組織

### けんきゅうせきにんしゃ 研究責任者

きょうとふりつかだいがく うんどうききのうさいせいげかがく こうし おか よしのぶ  
京都府立医科大学 運動器機能再生外科学 講師 岡 佳伸

### けんきゅうたんとうしゃ 研究担当者

きょうとふりつかだいがく うんどうききのうさいせいげかがく びょういんじょきょう おおもり なおき  
京都府立医科大学 運動器機能再生外科学 病院助教 大森 直樹

なお、ご希望があれば参加して下さった方々の個人情報の保護や、研究の  
独創性の確保に問題が起きない範囲内で、研究計画および実施方法について  
の資料を入手または閲覧することができますので、希望される場合はお申し  
てください。また、情報が当該研究に用いられることについて患者様もしくは  
患者様の代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんの  
で、2025年12月31日までに下記の連絡先までお申してください。その場合でも  
患者様に不利益が起きることはありません。

## お問い合わせ先

きょうとふりついかだいがくせいけいげか  
京都府立医科大学整形外科

しよく しめい こうし おか よしのぶ でんわ  
職・氏名 講師・岡 佳伸 電話:075-251-5018